

〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 6 年度 小・中学校初任者研修 地区別研修 A 授業研修①

- 日 時：令和 6 年 6 月 13 日（木） 9：50～16：15
- 会 場：かしま交流センター（南相馬市鹿島区横手字川原 186-1）
- 参加者：小学校教諭 25 名、中学校教諭 20 名、合計 45 名
- 内 容：講義・演習「道徳教育の要点と指導の実際」
 講義・演習「特別活動の要点と指導の実際」
 講 義「『総合的な学習の時間』の要点」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 道徳教育は特別の教科である道徳を要として、教育活動全体を通して行う。また、道徳科の授業においては中心場面や発問を精選し、児童生徒の「本音を引き出す」授業づくりに努める。
- 特別活動は学級経営や生徒指導、キャリア教育、教科指導等と密接につながっている。「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の三つの視点から取組を見直し、活動の充実を図る。
- 総合的な学習の時間では、探究的な見方・考え方を働かせ、各教科で身に付けた資質・能力を活用していくことで、より高度な資質・能力を育てていくことが求められる。

研修の感想

- 道徳の授業では、子どもたちが本音を話すことができる授業にすることが大切だと分かった。発問を吟味して授業をしたい。
- 学級活動の模擬授業が特に印象に残った。めあてを全員で考えたり、意見の出し方の工夫だったり、勉強になることばかりだった。
- 学級活動の話合いでは、教師として助言し過ぎず、子どもたちを見守りながら、子どもが自主的に話し合ったり、決めたりできるように支えたいと感じた。
- 総合的な学習の時間は教科横断的に探究的な学びを行えるよう手立てを考へることが大切であり、基礎学力の向上にも寄与することを理解した。
- 他の初任者の方と話し合いながら講話についての理解を深められた。

